

# 新規多機能有機素材の 創成と評価

文部科学省ハイテク・リサーチ・センター整備事業

日時：平成20年10月10日(金)～11日(土)

会場：東邦大学 理学部V号館

アクセス：JR総武線「津田沼駅」北口4番乗り場から、京成バス「三山車庫行」、「二宮神社行」、「八千代台行」乗車15分「東邦大学前」下車。  
または、京成電鉄「京成大久保駅」から徒歩10分

10月10日(金)

13:00 - 13:10 「はじめに」

東邦大学理学部 小野嘉之

## 第1部 物性科学の新展開

13:10 - 14:10 (特別講演) 「分子性導体における電荷不均化：普遍性と多様性」

学習院大学理学部 高橋利宏

14:15 - 14:35 「分子性導体における電界効果」

理化学研究所 川根義高

14:45 - 15:25 「フェロセン系電荷移動塩からなるイオン液体」

神戸大学大学院理学研究科 持田智行

15:30 - 15:50 「分子性導体 $\alpha$ -(BEDT-TTF) $_2$ I $_3$ のゼロギャップ状態における磁性」

東邦大学理学部 金谷親英

15:55 - 16:15 「ヘムモデル鉄(III)錯体のスピントロニクスオーバーライアングルと電子配置変換挙動」

東邦大学医学部 大胡恵樹

16:25 - 17:25 (特別講演) 「箱庭の中の電子—人工ポテンシャルの中の量子伝導」

東京大学物性研究所 家 泰弘

17:30 - 19:00 懇親会

10月11日(土)

## 第2部 機能性材料科学の新潮流

9:30 - 10:10 「機能性錯体、ナノ粒子と界面複合 - 分子素子創製へ向けて」

東京大学大学院理学研究科 西原 寛

10:15 - 10:35 「多段階交互付加 (AMA) 反応による簡便な dendrimer 合成と光機能性材料への応用」

東邦大学理学部 青木健一

10:45 - 11:25 「高分子系ナノパターン構造の制御と光配向」

名古屋大学大学院工学研究科 関 隆広

11:30 - 12:10 「錯体化学を基盤とする超分子アーキテクチャ」

大阪市立大学理学部 築部 浩

## 第3部 生命科学との接点

13:30 - 14:10 「DNA機能化に向けた二重鎖形成の可逆制御」

大阪大学産業科学研究所 中谷和彦

14:15 - 14:35 「哺乳動物培養細胞における遺伝子発現の光制御」

東邦大学理学部 大室純子

14:40 - 15:20 「光機能分子を組み込んだ進化分子工学による新しいホスト・ゲスト化学の展開」

理化学研究所 伊藤嘉浩

15:30 - 17:00 ポスターセッション

主 催：東邦大学 複合物性研究センター  
問合せ先：東邦大学理学部化学科 幅田揚一

TEL/FAX: 047-472-4322 E-mail: habata@chem.sci.toho-u.ac.jp